



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

常務理事会・理事会報告

全板ノート

八月二十二日午後一時三十分より県板三階会議室において今年度第二回目の常務理事会を開催。

八月二十二日午後一時三十分より県板三階会議室において今年度第二回目の常務理事会を開催。

一、組合賦課金の値上げについて。事務局より愛知県板の収支の報告。保険法の改正にともない各種保険に国庫補助の見直しがあり全板国保を脱会する事業所が出て手数料などの減収および年間五十万円の手数料減全日本板金工業組合連合会（全板連）・社団法人日本建築板金協会（日板協）の賦課金値上げ年間九十一万一千円。組合事務局員の厚生年金加入により掛け金年間八十三万四千円。セコム委託料二十三万円以上で年間二百四十七万五千円不足する。



全板ノートの取扱説明風景

見積り管理システムでニバンコンシステムというコンピュータシステムがあるが二七〇万円と高価なためにほとんど手軽に多くの板金屋さんに手軽に利用していた

ルで開催。会費一万二千円。四、各種表彰の被表彰者の推薦。毎年決まった表彰式があるの事前に各支部から推薦をしていただきたい。以上の議題で審議され理事会に送られた。

愛知県板では九月三日（水）県板三階会議室で第三回理事会を開催。

議題

一、全板ノートについて。

（株）ニッパンビジネスサビスの東京から見上専務と大阪から川口常務と西谷氏ほか二名の女性オペレーターが来組、全板ノートのデモ機を二セットで説明した。ニッパンビジネス社では

に以前からあったワープロ仕様全板ルポに変わって開発したペンタッチ入力用のポータブルコンピュータ全板ノートを五年リースで月額一万九千八百円で販売する。県板では百台を目標に協力、希望があればどこへでも説明に行くから十名ぐらいまとめてほしいとのこと。

二、賦課金について。

常務理事会のように説明があり協力を求めたが、知多支部より意義があった。知多支部では昨年組合費を五百円値上げしたばかりで来年県板が五百円値上げとなると支部費の値上げが全部県板費になってしまふので三百円くらいにしてほしいと異議がでた。理事長は少しの値上げではまたすぐに値上げをする事にもなりかねないのでこのことは各支部とも支部でよく検討してほしいと協力の依頼があった。

三、新年懇親会

四、厚生委員会報告

五、保証委員会報告

三、四、五は愛板で報告。六、その他

来年度の板金手帳の申し込みを受け付けている。以上で理事会を終了した。

全板ノートとは

大きさが「愛板」を横向きにして厚さ四十二ミリのポータブルタイプで現場へも持ち運びが出来る。

全板ノートはペンタッチで鉛筆で書くように画面の上に書いて変換すると書いた漢字が読み出されて来る。

「とい」と書くとの字が

でて樋の項目が軒樋から角樋や堅樋など樋と付く品名がすべて読み出せるようになっていて希望する品名をペンで押せば入力できる。コンピュータでもキーボードをたたくというような難しいことはしなくてもよいのでコンピュータ嫌いの人でも簡単に見積もりがきれいに出来るシステムである。

驚見

新年懇親会のお知らせ

平成10年の新年懇親会は名古屋板金連合会が担当し開催します。多数の参加をして下さいますようお願いいたします。詳細については次号に掲載します。

開催日時

平成10年1月23日（金）

受付開始 午後2時
開催 午後3時

場所

「名古屋クラウンホテル」

名古屋市中区栄1丁目8番33号

TEL 052-221-6633

FAX 052-221-4412

◆会費 二二、〇〇〇円

◆生涯学習◆

愛知県板金総合職業訓練協会が 瑞浪生涯学習センターで開催

聞いてもらえた。

愛知県板金総合職業訓練協会（愛板協会）では役員と訓練生を対象に平成九年八月三十日、三十一日の一泊二日でモロロジ研究所が行っている生涯学習教育を体験するために、瑞浪市にある瑞浪生涯学習センターで開催された。

モロロジとは道徳科学をいい、私たちが「正しい心づかいのあり方」を学び、喜びと生きがいのある人生と、明るく希望に満ちた社会を建設するための方法を明らかにする学問である。

モロロジの創始者は法学博士で廣池千九郎翁で昭和十年に道徳科学専攻塾を開設した。

最近政府でも生涯教育の必要性を認めている。

モロロジ研究所は、文部省認可財団であり生涯学習教育は通常五泊六日の研修期間となっているのを羽柴会長のたつての願いで一泊二日で開講していただいた。このことは今年二月二日の新春板金セミナーで講演をいただいた井坪義幸氏が、モロロジの講師でもあることからご無理を

三十日は、午前十一時センターに集合、オリエンテーションのあと昼食をすませ、午後一時半から開校式が行われた。

始めにセンターの谷澤理事は、最近テレビを見ていると金型などの技術者が不足していると言われている、いくらコンピュータが進んでも、先端技術は人による加工が欠かせない、皆さんも日頃訓練校で技術を磨いているが、本日は心の勉強をしてほしいと挨拶された。

講義は訓練生と一般役員は別れて受講した。

内容は現在の人格を作る上で誰から一番大きな影響を受けたか、日常生活でモラル（道徳）が必要と思う時はいつか、などをグループに分かれて討論したあと代表が発表する、と言う方法で研修が進められた。悪いと知っていてする悪さと、知らないでする悪さではどちらが重いか・阿呆と悪人はどう違うかは、知っていてする悪は悪人、知らずにする者は阿呆。また、

人生の前半は親の徳、人生の後半は自分の徳、四十を過ぎたら自分の顔に責任を持てとか、正しい人ばかりが三人寄るとトラブルになり、間違えた人が三人寄るとうまくいく。この様に道徳の勉強をして、一日目の研修を終わり、五時から懇親会を兼ねた夕食となり、アルコールも少し出て和やかな夕食であった。

第二日は六時三十分起床、七時十分から朝礼、朝食の後八時三十分から両親についての講義があり、前日のようにグループに分かれて討論した。講義では思いやりは身近な人から、思いやりは自分からだけする事により、自分の品性を上げる、また思いやりをかけることにより相手も変わってくる。感謝の気持ちで接すれば相手も変わってくる。人間関係は感謝することや思いやりで直ぐに改善される。

以上のように道徳に関して二日間勉強して、午後三時に閉会式を終え解散した。

開会式や閉会式には君が代を斉唱、朝礼では国旗掲揚が行われた。

最近道徳が軽んじられていて、年少者の犯罪が増えてきている、この様な勉強は年少者にも必要に思う。

鷺見

10月1日▶7日 準備期間9月1日▶30日

全国労働衛生週間

平成9年度

「全国労働衛生週間が
催された」

スローガン

「進めよう健康づくり
あなたと企業の
二人三脚」

二人三脚

この度の全国労働衛生週間は全国的に展開され、労働衛生意識の高揚と、自発的な活動の充実に大きな役割を果たしており、県内に於いても、職業性疾病の発生病件数は着実に減少しつつあるも、昨年は460件の疾病が発生し、対策には最善の方策を練っているとの事で、各々の事業所の努力をお願いしているとの事です。

毒による災害に加え、硫化水素中毒並に、熱中症による死亡災害が発生し、誠に痛ましい限りで、その他一酸化炭素中毒、酸欠症、じん肺等の発病が依然として跡をたない状況にあり、これらの事業を踏まえ、作業環境の整備と事前の予防対策が必然的に求められる事でしよう。

一方では、全国的に労働者の健康診断の結果の状況観察を視る時に、疑所見が年々多く増え、平成8年度は全体のほぼ5人に2人の割合で、何らかの所見が発覚されており、これらは仕事や職場の生活などで、ストレスなどを感ずる労働者の割合も、



「安全は人から与えられるものでなく、自分から勝ち取るものです」



沼澤

増加の傾向にあるとの見解がなされており、私共も充分にそれらを考慮し、再検討課題として取組み、将来に向けて快適な職場環境を皆様方と共に築き上げたいものです。

組合員の皆さん、安全衛生法規則に定められてある通り、新規雇入れ時又は、定期健康診断を必ず実施する事が義務付となっており、（安衛則43条、44条）一年に一回は必ず受診させ、それらの記録は5年間保存する事となっております、異業種によっては年2回の健診が求められる業種もあり、念のため申し添えます。

私共組合員は共に、自分の健康は自分で守るとの意識付けにより、これらの衛生週間を通じて、最寄りの医療機関で早期発見にもつながりお勤めするものです。全板国保加入の方々は申請により、補助がうけられますので念のため。尚被保険者は一万二千元、配偶者は六千元。年一回の旅行で指定された保養施設を利用される方々は、一律に二千元が割引となります。充分にご利用される事が望ましい。

▼新聞屋シリーズ▲

愛知県垂鉛鉄板問屋会

会員会社紹介

第十二回 株式会社 田中屋

▶代表取締役社長
田中 佑一氏

タナカヤのトラックは名古屋でも時々見かけることがある。名古屋にも多くの問屋さんがいるのに名古屋まで配達するのは、たまたま西尾の人が名古屋で仕事を受けたからだろうか？ いや違うな、どこかサービスが違うかも……

(株)田中屋は名鉄西尾駅の南東、西尾線の高架橋に現在の本社はある。会長の田中一二



安城工場

創業地 西尾市桜木町四
創業者 田中一二三
大正五年六月十九日生
会社設立 昭和五十七年五月一日
本社所在地 西尾市城崎町六丁目十七
ルーフセンター安城工場
安城市和泉町庄司作十一
十六 平成六年八月開設
代表取締役社長 田中佑一
昭和十八年四月五日生
資本金 千五百万円
従業員 男子 三十五名
女子 九名
合計 四十四名
平均年齢 三十九才
営業品目 鉄鋼二次製品、折板加工、雨樋販売(松下電抗、東洋化学)、ダイカパイプ、ニチハクボタ
営業範囲 県下一円の板金業者及び鉄鋼メーカー窓口の商社を通じ業界に納入。
福利厚生 慰安旅行、ソフトボール部、野宮焼肉会
定年 六十才、再雇用有り
社是 「信頼」他人を信頼し自己を信頼される人間になるように努力し、良い商品を市場に出すことで社会の発展に寄与する。

丁目三十一
創業者 田中一二三
大正五年六月十九日生
会社設立 昭和五十七年五月一日
本社所在地 西尾市城崎町六丁目十七
ルーフセンター安城工場
安城市和泉町庄司作十一
十六 平成六年八月開設
代表取締役社長 田中佑一
昭和十八年四月五日生
資本金 千五百万円
従業員 男子 三十五名
女子 九名
合計 四十四名
平均年齢 三十九才
営業品目 鉄鋼二次製品、折板加工、雨樋販売(松下電抗、東洋化学)、ダイカパイプ、ニチハクボタ
営業範囲 県下一円の板金業者及び鉄鋼メーカー窓口の商社を通じ業界に納入。
福利厚生 慰安旅行、ソフトボール部、野宮焼肉会
定年 六十才、再雇用有り
社是 「信頼」他人を信頼し自己を信頼される人間になるように努力し、良い商品を市場に出すことで社会の発展に寄与する。

『規制緩和による
建築関連への影響』

このところ「規制緩和」という言葉をよく耳にします。現に、93年来より、いろいろな規制が緩和されてきています。先日、ある経済紙を見ていて目にとまった点を書いてみました。

「非住宅部門」大型物件においては、海外ゼネコンの参入による価格競争の激化が予想され、これまで以上に安い、海外からの輸入資材の比率をたかめる必要がある。

「住宅部門」においては、米国の住宅コストは、日本の半分、と94年度建設省発表もあり、輸入住宅が年々倍増してきている。92年度にはわずか1300戸だったものが93年には3000戸を越え、昨年度は15000戸以上の輸入住宅が建築された。

しかし、現段階では半分程度を輸入部材に依存するだけに止まっている。戸数からして現段階ではわが国の住宅建設におよぼす影響はほとんどない。しかし今後は建築コストの4割を占める材料費下げを進める必要がある。

また、労務費においても価格競争がこれまでに上になる

と懸念されるが、建築は結果が形になるため「いい仕事」さえしていればさほど心配することはない。

ちなみに、資料(1)

「工法、構造の規制緩和」素材、仕様、規格を指定する基準から性能重視を指定する基準へ見直された、それにより一般住宅でも、簡単に地下室を作る事ができるようになる。

「容積率の緩和」により都市部での高容積住宅の促進地域を創設。また3階建一般住宅が多くなる。

「立体駐車場」を建築物ではなく工作物とし建築基準法の規制を免除、小空地の活用につながる。

「車検制度の緩和」

これはみなさんご存じのように身近に助かります。94年度より6ヶ月点検の廃止、12ヶ月、24ヶ月点検整備項目が削減され、さらに車両法の改正により車検整備が簡素化し、ユーザーの負担が大幅に軽減された。



伊藤

あいち技能プラザ97
開催のご案内

主催 (株)愛知県技能士会連合会

(株)愛知県技能士会連合会は、国の制度である技能検定試験に合格した技能士によって活動している団体です。

技能士は、広く県民の皆さんに物づくりの楽しさを味わっていただき、技能に対する理解を深めていただくため「あいち技能プラザ」を開催いたします。お父さん、お母さん、子供さんまで家族揃って一日技能士になって、十分楽しんでいただけるよう企画しています。

是非ご来場ください。(無料)開催日 平成9年11月8日(出・9日)午前10時～午後4時

◆会場

名古屋市中企業振興会館 吹上ホール
名古屋市中千種区吹上二丁目6番8号

◆内容

物づくりコーナー
表札、ヨーヨー、竹細工、絵馬作り、家紋、鳥カゴ、ミニ四駆製作、和紙人形、他多数
展示即売
和菓子展、園芸即売、他多数



岡崎板金 工業組合 組合マーク 発表!!

ヘルメット共同購入から端を発した、岡崎板金組合のマークが決定しました。長い組合組織の歴史を持ち、多くの素晴らしい職工を生み育てた、岡崎板金工業組合にシンボルとも言える組合マークが無かった事が、私などには不思議に思えてなりませんでした。

今年から組合長になられた高柳氏、そして新しい幹部の方々に、ヘルメット共同購入という話が出て、それなら岡板工業組合のマークを組合員の方々から募集してみようという事になり、今回の組合マーク発表という段取になりました。この厳しい状況の中、この組合マーク誕生を期に、よりいっそうの組合員の意識の高揚をと、組合長は望んでいます。

我々組合員も、この事を良機と捕え、組合への認識、責任をいまいちど熟慮し、素晴らしい未来への分岐点となる様努力すべき時期だと思えます。

“岡板マークに 乾杯!!”

中西



9月各支部の動き

名古屋板金連合会	19日	支部長会	10名
昭和支部	8日	月例会	
瑞穂支部	1日	支部会・青年部合同	
名古屋職人展・名古屋連合会ゴルフコン	23日	屋連合会	
ベについて			

支部だより

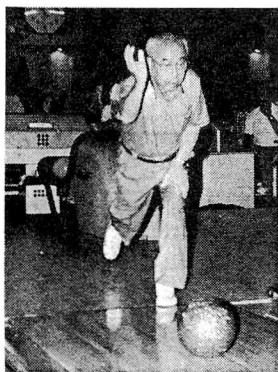
ボーリング大会開催

尾張連合会

9月7日(日) 小牧市のわくわくボールにて、毎年恒例となったボーリング大会が行われました。

各支部より多数の参加者があり、総勢百十七名で優勝を争い各レーンで白熱したゲームが行われました。

普段、ボーリングをやらない私には、「年に一回のボーリング大会」ということで、順位など一切関係なしで、5才に



始球式される村上理事長

熱田南支部

20日 定例会 10名

中村支部

16日 定例会 12名

中支部

6日 支部総会 10名

問屋さんより新商品等の説明有

尾張板金連合会

7日 第6回ボーリング大会 117名

春日井支部

8日 支部定例会 15名

津島支部

5日 支部定例会 17名

5日 支部ボーリング親睦会 11名

25日 臨時会 組合旅行及び事務処理について 14名

犬山支部

15日 支部定例会 溶接講習・県板共済制度の推進について 13名

江南支部

15日 支部役員会 6名

小牧支部

7日 支部会合 県板理事会の報告 10名

西三板金連合会

11日 第2会幹事会 30名

岡崎支部

4日 支部役員会 20名

県板賦課金増額・支部組合員名簿作製10月・ヘルメット共同

購入配布・岡崎板金組合マーク決定

西尾支部

9日 支部役員会 15名

24・25日 集団検診 45名

知多支部

18日 理事・役員合同会議 県板賦課金・一日研修旅行について・全板ノート実演 26名

東三支部

4日 定例会 28名

10日 青年部定例会 8名

25日 三役会 5名

青年部研修会 15名

編集後記

木曾の御嶽山から「紅葉が見頃になったから見に来ておくれ」の便り。そこで山登りと写真撮影には天候第一と天気予報で快晴を確認して、定年族の悪友三人を誘う。

時間を持て余している友人達は待ってましたとばかり早朝に出発。毎日忙しい思いをしている自分からは羨ましい一面もあるが、忙しい中に行楽や趣味の時間を作り出すのも張り合いがあって楽しいものだ。



紅葉の八合目と女人小屋

めざして、角材を階段状によく整備された山道を登る。この間普通に歩いて約一時間、しかし少々年式の古くなった小生のエンジンは喘ぎ喘ぎで八合目に着く。御嶽山の紅葉はこの八合目から九合目辺りが一番の見所だが今年は何となく色が悪い。どうやら少し前の初雪にやられて枯れ葉状になり期待して来た山一面紅葉が見られなかつた。それでもナナカマドだけは見事に真っ赤な実をつけて大歓迎。青い空と緑の濃い松、ガスで見え隠れする御嶽山頂をバックに真っ赤なナナカマドの実に囲まれ悠久の世界に誘い込まれそう。

八月二十六日(金) 雨
三二一 編集会議
委員 七名 出席
午後五時終了 (S)